



消費生活相談

賢い消費者になりましょう！

～ 個人情報をお教えないと、年金停止!?! ～

【事例】

突然自宅に知らない女性から電話があり「国の調査なので、答えなければ年金を減額する」と言われ、生年月日、家族構成、年金受給額などを聞かれた。

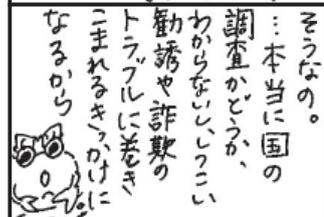
不審に思って何も答えず電話を切ったが、すぐに「市役所で年金を担当している」という男性から「調査に協力しないと年金を停止する」と電話があった。

電話を切ってもすぐに掛かってきて、とてもしつこく、気味が悪い。

【ひとことアドバイス】

- ◇「公的機関の調査」などと語り、年金を停止するなど脅して個人の情報を聞き出そうとするケースです。
- ◇国や県、町などの公的機関が個人宅に電話して、いきなり生年月日や家族構成を尋ねたり、年金の支給停止を告げたりすることは絶対にありません。
- ◇年金事務所や消費者センターなどと名乗り、同様な電話を掛けるケースもあります。
- ◇このような電話が掛かってきた時は相手にせず、すぐに電話を切りましょう。

こんなとき、どうする？



相談は
こちらへ…

役場消費生活相談窓口(町民課内)
TEL 0796・36・1941 (直通)

たじま消費者ホットライン
TEL 0796・23・1999

※相談無料で秘密は厳守!!